

平成 18 年 3 月 28 日

各 位

石油資源開発株式会社
代表取締役社長 棚橋祐治
(コード番号：1662)

問合せ先：総務部広報グループ長 下村恒一
(電話：03-5461-7413)

イラク石油省との技術協力の延長について

石油資源開発(株)は、昨年 3 月にイラク石油省との間で締結した石油の探鉱開発に係る技術協力覚書を 1 年間延長することに合意しました。

本年 3 月 14 日から 16 日の間、石油資源開発(株)とイラク石油省は、第 4 回共同運営委員会を東京で開催し、技術協力覚書の延長につき合意すると共に、延長期間における技術支援の内容につき協議致しました。

昨年からのイラク石油省との協議に基づき、石油資源開発(株)は、バグダッド近郊の油田及びバグダッド北東部の油田に関する評価作業、イラク西部及び南部の探鉱ポテンシャルの評価作業について、イラク石油省専門家の方々との共同評価作業を実施しました。また、三次元地震探鉱に関する技術支援、イラク石油省技術者への教育訓練等を実施してきました。

第 4 回共同運営委員会において、イラク石油省からは、当社との基本協定に定める共同作業の目標が十分に達成されたとの評価を受けました。これらの評価を前提として技術協力覚書を延長し、これまでの共同作業を継続すると共に、とくにバグダッド近郊の油田に係るスタディ内容を質、量共に拡充させ、原油の軽質化技術および同油田からの増産手段等についても共同で検討を進め、また、新たな教育訓練等を実施することになりました。

なお、石油資源開発(株)は、イラク石油省との覚書に基づき、昨年 4 月から約 60 名の同省専門家の方々を日本等に招聘し共同作業を行ってきましたが、さらに本年 6 月迄に約 70 名を招聘することで既に合意しております。

以 上